

産業労働常任委員会資料

令和6年10月28日

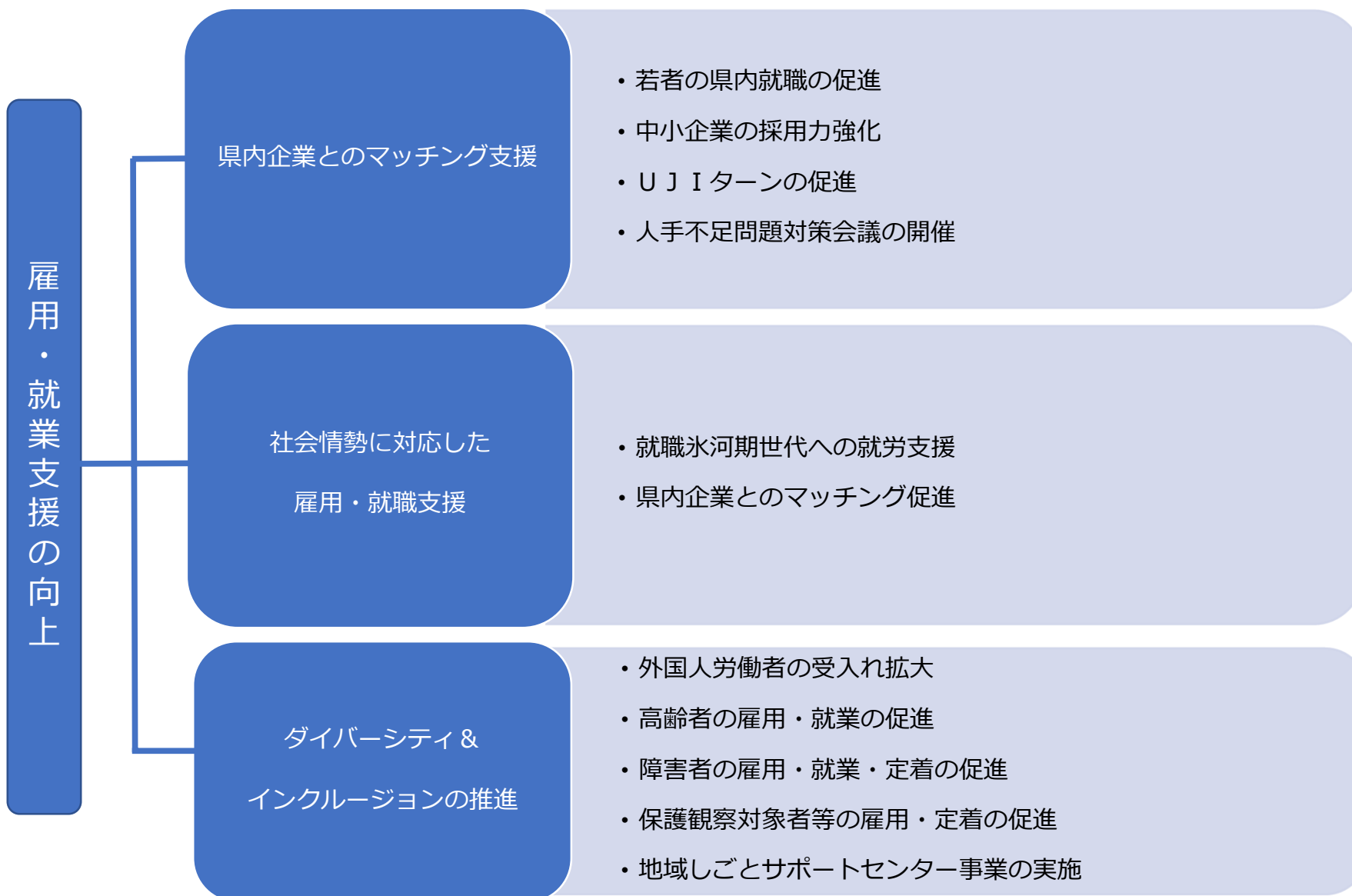
雇用・就業支援の向上について

産業労働部
労政福祉課

目次

令和6年度 労政福祉課 施策体系表	03
I 雇用を巡る現状	04
II 県内企業とのマッチング支援	06
III 社会情勢に対応した雇用・就職支援	19
IV ダイバーシティ&インクルージョンの推進	23

◇ 令和6年度 労政福祉課 施策体系表



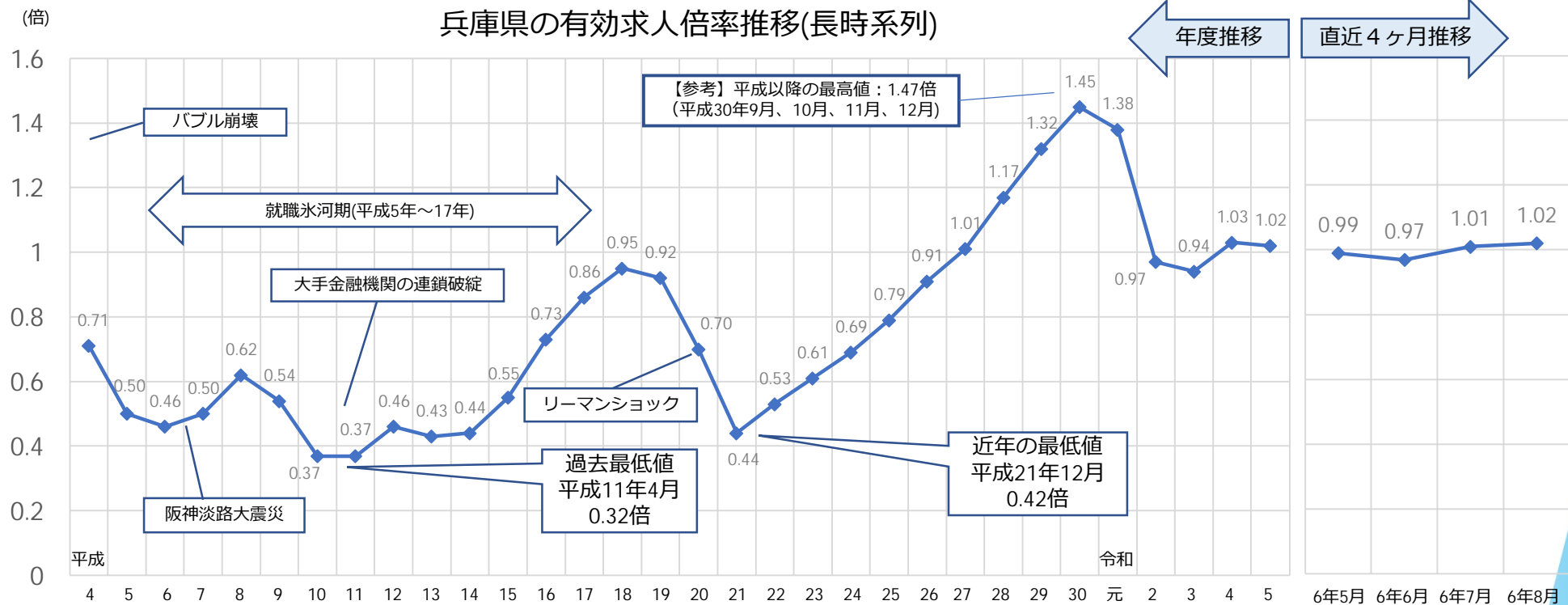
I 雇用を巡る現状

1 本県の雇用情勢

有効求人倍率が令和4年以降、1倍を超えて推移し雇用情勢が改善傾向にあったが、令和6年5・6月ではわずかに1倍を下回るなど、物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある

【有効求人倍率等の推移】

区分	年度平均					直近4ヶ月			
	R1	R2	R3	R4	R5	5月	6月	7月	8月
有効求人倍率	1.38	0.97	0.94	1.03	1.02	0.99	0.97	1.01	1.02
有効求人数	98,234	76,824	80,846	86,426	83,560	80,690	80,018	80,979	81,350
有効求職者数	71,398	79,387	86,313	84,013	82,184	81,850	82,335	80,119	79,852



2 本県の人口流出の状況

近年、6,000～7,000人程度の転出超過が続いており、特に20歳代が拡大している

【本県の人口転出入数の推移】

	R1	R2	R3	R4	R5	R5-R1
転入	85,647人	83,526人	83,089人	84,235人	82,910人	▲2,737人
転出	92,907人	91,049人	89,309人	90,225人	89,914人	▲2,993人
転入超過	▲7,260人	▲7,523人	▲6,220人	▲5,990人	▲7,004人	256人
うち20～29歳	▲7,098人	▲8,832人	▲7,962人	▲8,327人	▲8,578人	▲1,480人

住民基本台帳人口移動報告

3 県内大学卒業者の就職状況

県内大学卒業者の約7割が県外企業へ就職する状況が継続している

【県内大学卒業者の就職先】

区分	H30 (H31.3卒)	R1 (R2.3卒)	R2 (R3.3卒)	R3 (R4.3卒)	R4 (R5.3卒)	R5 (R6.3卒)
県内	28.4%	28.2%	29.8%	29.4%	28.8%	28.2%
県外	71.6%	71.8%	70.2%	70.6%	71.2%	71.8%

兵庫県総務部教育課調べ

II 県内企業とのマッチング支援

1 若者の県内就職の促進

(1) 大学生インターンシップ推進事業 【令和6年度予算 19,927千円】

中小企業の人材確保と学生の県内定着を図るため、大学生等を対象にインターンシップを実施

① インターンシップの推進

<事業内容>

- ・県・商工会議所・経営者協会等による連絡協議会の設置
- ・「兵庫県インターンシップシステム」サイトでの通年受付

<実施主体> 兵庫県経営者協会・兵庫工業会

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	大学数	参加者数	受入企業数
R5	95大学	381人	54社
R6	36大学	80人	31社

② インターンシップ受入企業とのマッチング会の開催

受入企業と学生のマッチング会を開催し、企業の魅力を知るきっかけをつくり、インターンシップ参加を促進

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	開催日	参加者数	受入企業数
R5	6月10日	54人	20社
R6	6月1日	34人	20社



[マッチング会の様子]

(2) 大学生低学年向け県内企業とのプレマッチング支援 【令和6年度予算 10,716千円】**① 就活準備キャリアラボラトリー事業**

大学1、2年生に対し、県内企業の研究やキャリア相談を通して、働き方や将来設計への理解を深める機会を提供し、県内企業への就職を促進

ア 企業研究・フォーラムの開催

各グループが企業研究の上、成果をフォーラムで発表（8・9月、11月）

イ キャリア相談の実施

参加学生に対し、個別にキャリア相談を実施

ウ 県内企業経営層との座談会

神戸経済同友会と連携し、企業経営者と参加学生との座談会を実施

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	参加者数	受入企業数	フォーラム等 開催数	主な課題研究テーマ
R5	88人	20社	4回	・女性が働き続けたい職場とは ・地方創生に寄与するためにできること など
R6	93人	20社	2回	・ホテル・旅館の働き方の魅力発信 ・女性営業社員が長く働き続けるためには など

② 低学年向け企業見学会の実施

大学低学年（1、2年生）向けに企業見学会を実施

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	実施大学	参加者数	受入企業数
R5	甲南大学	39人	6社
R6	甲南大学、兵庫県立大学	集計中	24社

(3) 理工系人材の獲得促進事業 【令和6年度予算 7,945千円】**① 企業と理工系大学との就職情報交換会**

県内の製造業と県内外の理工系大学との連携を深めるため、オンラインによる就職情報交換会を開催

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	開催日	参加大学	参加企業数
R5	7月26日	11校	15社
R6	7月26日	12校	15社

② 学生との合同交流会

理工系学生に製造業を営む中小企業の魅力を知ってもらう合同交流会を開催

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	開催日	開催地	参加企業数	参加者数
R5	11月17日	姫路	10社	33人
	1月14日	神戸	20社	6人
R6	11月実施予定	姫路	10社(予定)	—人
	2月実施予定	神戸	15社(予定)	—人



[産業見本市での見学会の様子]

③ 製造・研究現場見学会

地域を代表する企業の製造・研究・開発現場の見学や、産業見本市での会社説明を通じて、理工系専門分野の実用化について知る機会を提供

【実績】

年度	開催日	開催地	参加企業数	参加者数
R6	9月5～6日	神戸	—	—

(4) 大学との就職支援協定の締結

大学生の県内就職及びU J I ターン就職を促進するため、県内全ての大学と県出身者の多い首都圏等の大学と協定を締結し、学生の県内就職を促進

<締結大学>

区分		大学数	締結大学
県内		36校	県内全大学
県外	首都圏	9校	東洋大学、中央大学、東京農業大学、日本大学、東海大学、国土舘大学、創価大学、専修大学、神奈川大学
	その他	8校	近畿大学、京都女子大学、大谷大学、岡山理科大学、広島工業大学、京都産業大学、京都橘大学、同志社大学

<協定の内容>

連携・協力して取り組む事項

- ア 学生、保護者等に対する県内の企業情報、各種イベント等の周知
- イ 大学内で行う合同企業説明会等の開催
- ウ 学生及び卒業生の就職に係る情報把握
- エ 県内の企業等におけるインターンシップ実施への支援
- オ U J I ターン就職支援（県外大学）

2 中小企業の採用力強化

(1) 兵庫型奨学金返済支援制度の推進 【令和6年度予算 151,912千円】

県内中小企業の人材確保、若者の県内定着を促進するため、中小企業と連携した奨学金返済支援制度により、若者の奨学金返済を支援

今年度から、対象年齢の上限を30歳未満から40歳未満に緩和し、補助期間を従来の5年から最大17年に延長

<補助対象>

(企業) 県内に本社がある中小企業等

(従業員) 対象企業に勤務し次の全てを満たす者

- ① 日本学生支援機構の奨学金を受給し返済義務がある
- ② 正社員で40歳未満【拡】
- ③ 県内事業所に勤務

<補助期間> 対象者1人につき最大17年間【拡】

<補助額> 年間返済額の2/3 (上限12万円)

【実績】 (令和6年度8月末時点)

年度	制度導入企業数	利用企業数	利用者数
R5	273社	202社	837人
R6	315社	146社	545人

【補助期間のイメージ】

最大補助期間	認定企業
5年	県内に本社がある中小企業
10年	SDGs宣言企業 (いずれか2つが該当) フレッシュミモザ企業 ワーク・ライフ・バランス宣言企業
17年	SDGs認証企業 (いずれか2つが該当) ミモザ企業 ワーク・ライフ・バランス認定企業 ワーク・ライフ・バランス表彰企業

【補助額のイメージ】



(2) 「ひょうご応援企業」大卒採用支援事業 【令和6年度予算 9,837千円】

兵庫県内で就職を希望する若者を積極的に採用する企業を「ひょうご応援企業」として登録し、企業情報の発信と若者と企業のマッチングの機会提供を通じて、地元兵庫での就職を促進

① 「ひょうご応援企業」の登録・情報発信

ア ホームページでの企業情報発信

イ LINE公式アカウントでの就活関連イベント等の情報発信

【実績】 (令和6年度8月末時点)

年度	「ひょうご応援企業」登録数(累計)
R5	688社
R6	709社



[就職面接会の様子]

② 企業説明会や就職面接会の開催・キャリアセンター等への情報提供

ア 企業説明会、ハローワーク等と連携した就職面接会等を開催

イ キャリアセンターへの訪問や大学の就職相談会で、企業情報を提供

【実績】

・企業説明会の実施状況 (令和6年8月末時点)

年度	開催地	企業数	参加者数
R5	WEB	12社	22人
	神戸	40社	64人
	大学キャンパス内	58社	52人
R6	大学キャンパス内	45社	36人

・就職面接会の実施状況 (令和6年8月末時点)

年度	開催地域	企業数	参加者数
R5	神戸、阪神北、 中播磨、阪神南	140社	333人
R6	神戸、阪神南	56社	138人

(3) 高校生の県内就職促進事業 【令和6年度予算 7,793千円】

高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進
就職を希望する生徒に加え、進路指導担当教員向けにセミナー等を開催

① 高校生向けキャリア支援セミナーの実施

- ア 専門家による社会人マナー講座
- イ 新規高卒者の採用を検討している地元企業との交流会
- ウ 県の施策、大学生の就活事情などを伝える進学希望者向けセミナー

【実績】 (令和6年度8月末時点)

年度	実施回数	参加者数
R5	17校	1,171人
R6	9校	607人

② 高校進路指導担当教員向けセミナーの実施【拡】

- ア 兵庫県の施策、就活事情などを伝えるセミナー
- イ 地域の優良企業など会社情報の説明

【実績】 (令和6年度8月末時点)

年度	実施回数	参加者数
R6	15回	205校



[キャリア支援セミナーの様子]

3 UJIターンの促進

(1) 「カムバックひょうご就職支援センター」の運営 【令和6年度予算 20,085千円】

東京圏における移住情報発信と、UJIターン促進の拠点であるカムバック東京センターにカムバックひょうご就職支援センターを併設し、民間の柔軟な発想と企画力を生かした就職支援を実施

<設置場所> 東京都交通会館（ふるさと回帰支援センター内）

<開所日> 週6日（火～日）（月・祝は定休）

<事業内容>

- ア 兵庫県内への就職希望者へニーズの合った求人情報等を提供
- イ 首都圏大学と連携した兵庫県内企業の広報
- ウ 首都圏で開催される就職関連行事で行う就職支援
- エ 移住希望者向けミニセミナー、県内企業等との交流会の実施
- オ 県関連機関と連携した就職支援情報の提供 等

【実績】

（令和6年8月末時点）

年度	就職相談件数	就職内定者数	イベント申込件数
R5	424件	14人	251件
R6	103件	7人	185件



[相談の様子]

(2) おためし企業体験 in HYOGO 【令和6年度予算 28,086千円】

首都圏在住求職者や就職氷河期世代等の不安定就労者等に対し、長・短期の企業体験を通じ、適性にあった企業への就職を支援

① 企業体験

項目	実施概要
ア ミニ体験コース	数時間～1日程度の職場見学、企業説明、社員との交流会、就職支援セミナー等
イ 職場体験コース	数日間の職場体験（職場体験、業務実習等）
ウ おためし入社コース	1週間～1か月程度の就業体験 体験後、企業と体験者双方の合意があれば本採用
エ オンライン体験コース	コロナ禍を考慮し、オンラインでの企業説明、社員との交流会や職場体験
オ 首都圏参加者向け支援	首都圏向け広報、セミナー開催を通じた転職希望者の掘り起こしや、ニーズに合わせた個別調整、来県時のフォローアップ等

② 滞在支援オプション

- <内 容> 首都圏からの参加者に対し、体験中の短期滞在費及び来県旅費を助成
- <補助率> 1/2
- <補助金額> 短期滞在費: 上限12万円/回（4千円/泊）、来県旅費: 上限2万円/回

③ 企業インセンティブ

- <内 容> 職場体験等の受入企業に謝金を支給するとともに、首都圏からの参加者及び就職氷河期世代の参加者を正規雇用として採用した企業に対し支援金を支給
- <支給金額>
 - ・受入企業謝金 : 2万円/回
 - ・採用時の支援金 : 10万円/人

【実績】 (令和6年8月末時点)

	登録企業数	体験者数
R5	282社	603人
R6	337社	51人

(3) ひょうごで働こう！UJIターン広報・就職促進事業 【令和6年度予算 75,530千円】

大学生・転職者等の県内就職を促進するため、県内企業の魅力や求人情報を発信し県内企業と若者のマッチング及び東京23区からの移住を伴う就業等を支援

① 「ひょうごで働こう！」マッチングサイトの運営

県内企業の魅力及び求人情報を掲載する「ひょうごで働こう！マッチングサイト」を運営

項目	内容
掲載内容	ア ひょうご応援企業、WLB認定企業等の求人情報 イ 県内企業の魅力紹介 ウ 「チャレンジHYOGO就職大作戦」関連施策情報 エ 暮らし情報や移住の先輩コメント等兵庫の魅力紹介
サイトの周知	就職支援協定締結大学の学生等に対する広報
企業支援	ア 求人広告作成に関するセミナーの開催（9/13・11/15オンライン会場） イ 求人広告・採用ページ作成の個別指導・作成支援
実績	求人情報掲載件数 約357件（令和6年8月末時点）
	累計登録法人数 1,203社
	累計掲載求人数 4,281件（令和元年から）
	マッチング件数 217件（令和5年度）



[マッチングサイトHP]

② 移住支援金の支給

就業・起業による移住や中小企業の人材確保を促進するため、マッチングサイトを通して東京23区から移住した者等に移住支援金を支給

項目	内容
支給要件	以下の要件を全て満たす者 ア 直近10年間のうち通算5年以上東京23区に在住または通勤していた者 イ 移住後5年以上の継続居留意思のある者 ウ 県が支援対象と認めた企業に就職した者または社会的分野の起業をした者等 (専門人材、テレワーカーを含む)
補助単価	1,000千円/世帯 600千円/単身
実績	令和4年度：25件 令和5年度：25件 令和6年度：15件（令和6年8月末時点）

③ 地方就職支援金の支給

東京圏内の大学に通う学生の県内就職を促進するため、県内の企業において実施される6月1日以降の採用活動に参加するための交通費を支援

項目	内容
支給要件	以下の要件を全て満たす者 ア 大学の卒業年度において、東京都内に本部がある大学の東京都内のキャンパスに在学し、当該大学を卒業見込みである者 イ 大学の卒業年度において、東京圏内に継続して在住している者 ウ 兵庫県内に所在する企業に就職することが内定している者 エ 卒業後に上記内定企業に就職し、県内市町に移住する意思を有している者
補助単価	16千円

(4) 合同企業説明会等によるUJIターン就職の促進 【令和6年度予算 13,589千円】**① 大阪でのUJIターン合同企業説明会**

大学卒業時の県内就職と県外からのUJIターン就職促進に向け、県外での合同企業説明会を開催

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	開催日	参加企業数	参加者数
R5	3月16日	49社	117人
R6	3月実施予定	—	—

② 県内出身者のUターン就職のための企業魅力発信フェア

本格的な就職活動前の大学3年生を主な対象とし、本県出身者が県内企業の魅力を知る場を提供

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	開催地	開催日	参加企業数	参加者数
R5	神戸	8月30日	30社	90人
	WEB	2月19日	41社 ※	178人
R6	神戸	7月6日	30社	102人
	WEB	2月実施予定	— ※	—

※ワーク・ライフ・バランス表彰企業を対象

③ 県内での合同企業面接会の開催

県内中小企業等の人材確保に向け、大学生を対象とした全県版就職面接会を開催

【実績】

年度	開催地	開催日	参加企業数	参加者数
R5	神戸	7月4日	53社	86人
R6	神戸	6月25日・26日	40社	81人

4 人手不足問題対策会議の開催（地域経済課と共管）

雇用の創出・安定に向けた新規施策等の検討、社会経済情勢や現場の課題に即した施策に結びつく、踏み込んだ議論を行う「人手不足問題対策会議」を開催

（1）令和6年度の検討テーマ

テーマ	検討分野
人材に選ばれる企業づくり	外国人の就職・定着促進
	学生の県内就職促進
兵庫産業の未来を担う人材づくり	理工系・デジタル人材の育成確保

（2）スケジュール

	6月27日	7月18日～31日	12月頃	1月頃
会議	第1回	第2回 (個別ヒア)	第3回	第4回
内容	課題整理と 取組方向性①	課題整理と 取組方向性②	施策素案の 意見交換	議論総括 新規拡充施策案の とりまとめ

III 社会情勢に対応した雇用・就職支援

1 就職氷河期世代への就労支援

(1) おためし企業体験 in HYOGO (再掲P14)

(2) 就職氷河期世代就労支援プログラム 【令和6年度予算 14,372千円】

就職氷河期世代の就職活動を支援するため、企業面接準備研修や就労体験を行い、正規雇用につながる人材育成プログラムを実施

＜事業内容＞ 研修（1ヶ月 賃金約15万円支給） + 就職支援（最長3ヶ月）

＜実施方法＞ 民間事業者等に委託

＜対象者＞ 就職を目指す就職氷河期世代の未就職者等（53歳まで）

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	内容	目標人数	参加者数	就職に結びついた人数 (うち正規雇用)
R5	就職氷河期世代就労支援プログラム	30人	24人	21人 (10人)
R6	就職氷河期世代就労支援プログラム	30人	7人	—

(3) 就職氷河期世代向け合同企業説明会の開催 【令和6年度予算 4,220千円】

就職氷河期世代の就職促進を図るため、合同企業説明会を開催

【実績】

年度	開催地	開催日	参加企業数	参加者数
R5	神戸	12月12日	60社	200人
R6	今後実施予定			

※県・兵庫労働局・近畿経済産業局の共催

2 県内企業とのマッチング促進

(1) ひょうご・しごと情報広場における就職支援の実施 【令和6年度予算 67,048千円】

就職を希望する者に対し、世代に応じた就職相談を実施するとともに、就活トレーニングや各種セミナー、就業マッチングを通じて、就職までの一貫したワンストップサービスを提供

<開設場所> 神戸クリスタルタワー12階

<開設時間> 10:00~18:00（土日祝日は除く）

<実施方法> （一財）兵庫県雇用開発協会に委託

※ 神戸ハローワーク若者職業相談窓口と新卒応援ハローワーク（兵庫労働局）を併設し、一体的に運営

① 若者しごと倶楽部の運営

学生やフリーターなど概ね39歳までの若年者を対象とした就職活動支援を実施

<事業内容>

ア キャリアカウンセリング

イ 高校・大学生、企業担当者向け訪問セミナー

ウ 就活トレーニングや面接練習講座等、各種セミナー

エ ハローワークの求人情報検索端末機による職業紹介



[就活トレーニング]

② ミドル世代の就労相談窓口の設置

専門的な相談を受ける就労相談窓口を設置し、就職氷河期世代を含む年齢層であるミドル世代（40～64歳）を対象とした正規雇用化を促進

③ シニア世代就労支援窓口の運営

就労意欲のあるシニア世代（65歳以上）がライフスタイルや能力に合わせて活躍できるよう、就労希望者のマッチングを支援

【実績】

（令和6年8月末時点）

年度	相談件数（件）				就職内定者数（人）			
	若者	ミドル	シニア	計	若者	ミドル	シニア	計
R5	13,125	1,437	104	14,666	1,975 [1,531]	61 [40]	18 [0]	2,054 [1,571]
R6	5,806	679	53	6,538	706 [644]	18 [6]	24 [0]	748 [650]

※ [] 内に正規雇用者数を記載

(2) デジタル技術を活用した雇用導入促進事業 【令和6年度予算 15,913千円】

県内中小企業の人材確保を支援するため、デジタル技術を活用して、家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、多様な労働力を発掘から就職へとつなぐマッチングシステムを展開

<事業内容>

ア マッチングシステムの構築（淡路地域でのモデル実施）

※令和6年7月1日サービス開始

【実績】

（令和6年8月末時点）

現在登録 事業所数	現在登録 求職者数	掲載求人件数（累計）		採用件数（累計）	
		（うち8月単月）		（うち8月単月）	
93事業所	714人	2,787件		385件	
		(1,738人)		(288件)	

イ 兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催

【実績】

（令和6年8月末時点）

年度	開催地（開催日）	参加企業数
R6	淡路（6月10日）	89社
R6	神戸（予定）	—



<実施手法>

淡路県民局にて実施（民間企業に委託）

IV ダイバーシティ&インクルージョンの推進

1 外国人労働者の受入れ拡大

(1) 外国人材就職・定着支援事業 【令和6年度予算 1,702千円】

外国人材の県内企業への就職と定着を促進するため、外国人雇用に関する企業認定制度の創設を検討（チェックリスト方式により、外国人を雇用する企業の取組が見える化）
人手不足問題対策会議での意見等を踏まえ、令和7年度運用開始予定

(2) 外国人留学生等を対象とした人材確保策の展開 【令和6年度予算 20,158千円】

県内中小企業の人手不足に対応するため、日本企業への就職意欲が高い外国人留学生等を対象とした人材確保事業を実施

【実績】

(令和6年8月末時点)

	合同企業説明会	ひょうごの企業魅力発信フェア	外国人採用ジョブフェア・プライベート
開催日	令和6年6月19日	令和7年2月予定	令和7年2月予定
場 所	神戸サンボホール	大阪市内	オンライン
参加企業	76社（神戸市内38社、 県内（神戸市外）38社）	県内企業30社程度	県内企業15社程度
参加者数	710名	—	—

(3) 外国人雇用HYOGOサポートデスクの運営 【令和6年度予算 11,399千円】

県内企業の外国人雇用を支援するため、外国人雇用に関する制度理解を進め、相談等を行うサポートデスクを運営

＜実施方法＞ 兵庫県経営者協会へ委託

ア 相談窓口の運営

＜対象＞ 外国人を雇用している、または雇用を希望する県内企業

＜相談内容＞ 在留資格、外国人雇用制度
業務内容・人事労務管理上の留意点の相談・助言 等

＜相談体制＞ 雇用相談員（2名：企業人事・労務管理担当者OB等）
専門アドバイザー（予約制：行政書士、社会保険労務士）

＜設置場所＞ ひょうご・しごと情報広場内（神戸クリスタルタワー12階）

＜相談日時＞ 週5日（月～金）、10時～17時

【実績】 (令和6年8月末時点)

年度	相談件数
R5	319件
R6	79件

イ 外国人雇用セミナーの開催

＜対象＞ 外国人雇用に関心のある企業、
外国人を雇用している企業

＜実施回数＞ 年2回程度

＜実施内容＞ 外国人雇用制度説明、雇用先進事例紹介等

【実績】

年度	参加人数
R5	96人
R6	— ※

※2回開催予定



[外国人雇用サポートデスクの様子]

2 高齢者の雇用・就業の促進

(1) 高齢者の就労支援

＜高齢者の就業状況＞

令和4年度就業構造基本調査における本県の65～74歳の有業率は、37.3%であり、平成29年の同調査と比較すると4.6ポイント上昇している。

① シルバー人材センターの事業推進 【令和6年度予算 10,261千円】

定年退職後等の高齢者の多様な就業機会を確保するため、県内34のシルバー人材センターを指導・育成する(公社)兵庫県シルバー人材センター協会の運営を支援

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	会員数 (人) ①	就業実人員 (就業率%) ②	就業延人員 (人日) ③	一人あたり就業日数 (日) ③/①
R5	35,403	29,476 (83.3%)	3,384,387	95.5
R6	35,529	25,172 (70.8%)	830,364	23.3

(2) シニア世代就労支援窓口の運営 【令和6年度予算 6,597千円】

「ひょうご・しごと情報広場」において、就労意欲のあるシニア世代（65歳以上）がライフスタイルや能力に合わせて活躍できるよう、就労希望者のマッチングを支援

＜事業内容＞

- | | |
|-----------------|------------------|
| ア キャリアカウンセリング | イ 短時間勤務の職業紹介 |
| イ 1日程度の職場見学等の実施 | 工 短時間勤務のしごと切出し支援 |

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	相談件数	就職者数	職場見学参加者数	しごと切出し件数
R5	104件	18人	29人	57件 (120人)
R6	53件	24人	5人	14件 (28人)



[シニア世代就労支援の様子]

3 障害者の雇用・就業・定着の促進

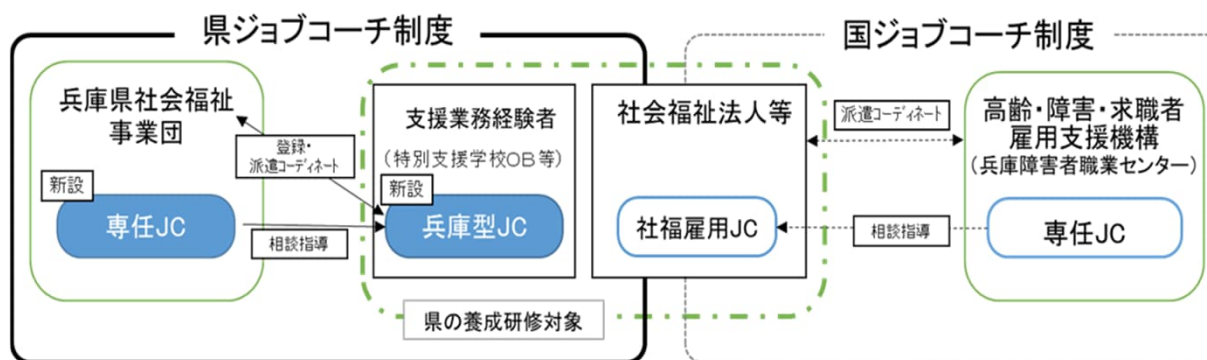
(1) ひょうごジョブコーチ推進事業 【令和6年度予算 33,902千円】

障害者の就労・職場定着支援の充実を図るため、県独自制度のジョブコーチが障害者の職場を訪問し、個々の特性を踏まえた専門的な伴走型支援を実施

<実施内容>

- ア 養成 国の定める養成研修を実施し、兵庫型ジョブコーチ等を養成
- イ 派遣 兵庫型ジョブコーチまたは専任ジョブコーチが企業に出向き障害者及び企業双方に対する支援を実施

<実施方法> (社福) 兵庫県社会福祉事業団に委託



※県ジョブコーチ制度は、短時間勤務を対象とするなど、国の制度よりも柔軟に運用

【実績】

<養成研修実績> (令和6年8月末時点)

年度	開催	養成者数
R5	8月・1月(2回開催)	56人
R6	8月(1回目開催)	15人

<ジョブコーチ支援実績> (令和6年8月末時点)

年度	専任ジョブコーチ	兵庫型ジョブコーチ
R5	92回(2人)	956回(29人(R6.3))
R6	18回(2人)	339回(30人(R6.8))

(2) 特例子会社・事業協同組合設立等助成金事業 【令和6年度予算 14,839千円】

中堅・中小企業による特例子会社・事業協同組合の設立や、特例子会社・事業協同組合による障害者新規雇用に要する施設整備費等の経費を助成

また、アドバイザーを設置し、特例子会社の設立を考える企業に対して手続き等に関する助言を行い、設立を支援

＜実施方法＞（一財）兵庫県雇用開発協会で実施

【助成金メニュー及び実績】

（令和6年8月末時点）

		特例子会社 設立助成	事業協同組合 設立助成	雇用拡大助成 (障害者の新規雇用)
対象		中堅・中小企業	中小企業	特例子会社・事業協同組合
助成率		1/2	2/3	1/2
上限額		5,000千円	5,000千円	1人目/1,000千円(重度2,000千円) 2人目~/100千円(重度500千円)
実績	R5	0件	0件	2件 (新規雇用者数4人、助成額2,396千円)
	R6	0件	0件	0件

(3) ひょうご障害者ワークフォーラムの開催

就労を希望する障害者やその支援者、障害者の雇用を考える企業を対象としフォーラムを開催。企業ブースや関係機関の相談コーナーを設置するほか、オンラインを活用した情報提供も実施

【実績】

年度	開催日	開催場所	参加人数	参加企業数
R5	11月14日	神戸国際展示場	580人	22社
R6	11月12日(予定)	神戸国際展示場	—	25社(予定)

(4) 障害者雇用就業・定着拡大推進事業 【令和6年度予算 50,433千円】

県内10か所の障害者就業・生活支援センターに推進員を配置し、実習・就職先の開拓や就職相談等を実施するほか、特に支援が必要とされる精神・発達障害者等に対し就労や職場での定着を支援
 <実施内容>

- ア 基本的な労働習慣の習得に向けた個別支援
- イ 職務適性判断、職場実習調整
- ウ 精神、発達障害者の就労定着に向けた個別支援
- エ 就職先となる企業等の開拓
- オ 障害者、雇用者双方に対する継続的な相談対応 等

【センター一覧】（県内10箇所）

地域	実施機関	地域	実施機関
神戸	(社福)神戸聖隷福祉事業団(神戸市)	中播磨	(社福)姫路市社会福祉事業団(姫路市)
阪神南	(社福)三田谷治療教育院(芦屋市)	西播磨	(社福)兵庫県社会福祉事業団(赤穂市)
阪神北	(社福)いたみ杉の子(伊丹市)	但馬	(特非)ぷろじえくとPlus(豊岡市)
東播磨	(社福)加古川はぐるま福祉会(加古川市)	丹波	(社福)わかたけ福祉会(丹波篠山市)
北播磨	(社福)兵庫県社会福祉事業団(三木市)	淡路	(社福)兵庫県社会福祉事業団(洲本市)

【実績】

(令和6年6月末時点) ※四半期毎

年度	登録者数	相談件数	就職者数
R5	6,863人	9,984件	421人
R6	6,972人	2,734件	208人

4 保護観察対象者等の雇用・定着の促進

保護観察対象者等の社会的自立には就労が重要であることから、就労に向けた支援を実施するとともに、雇用基盤整備を促進

(1) 刑務所出所者等雇用導入促進事業 【令和6年度予算 7,040千円】

刑務所出所者等の社会復帰を促進するため、刑務所出所者等を新たに雇用する民間事業者に対し、人件費等の一部を補助。

＜対象経費＞ 雇用開始後最大4ヶ月分の給与、研修費

＜補助額＞ 8万円/月×4ヶ月=32万円

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	補助事業所	雇用人数	(うち継続雇用者)
R5	8事業者	8人	(8人)
R6	4事業者	4人	(4人)

(2) 保護観察対象者等就労支援プログラム事業 【令和6年度予算 7,373千円】

保護観察対象者等の就労を促すため、民間人材教育会社で研修や就労体験を実施

＜事業内容＞

研修（1ヶ月 賃金15万円支給）+就職支援（最長3ヶ月）

※研修：1週目：ビジネス基礎研修（座学）、2週目～1ヶ月：職場体験

＜実施方法＞

民間人材教育会社に委託

【実績】

(令和6年8月末時点)

年度	参加者数	就職者数（うち正規雇用）
R5	10人	5人（1人）
R6	6人	3人（3人）

(3) 保護観察対象者等雇用拡大促進事業 【令和6年度予算 6,821千円】

保護観察対象者等の雇用基盤整備を行っているNPO法人に就労支援員を配置し、協力雇用主の拡大や事業主支援のほか、啓発のためのシンポジウムを開催

<事業内容>

- ア 協力雇用主に対する受入れ拡大、新規企業開拓
- イ 事業主向けセミナーや施設見学会の実施
- ウ 社会の意識啓発に向けたシンポジウムの開催

<実施方法>

NPO法人兵庫県就労支援事業者機構に委託

【実績】

年度	開催日	テーマ	参加者
R5	11月9日	誰も取り残さない ～安全安心な社会と安定した生活のために～	115人
R6	11月5日 (予定)	寄り添い、支え、見守る ～誰もが再出発できる社会へ～	—



[更生保護就労支援シンポジウム]

5 地域しごとサポートセンター事業の実施

(1) 地域しごとサポートセンター事業 【令和6年度予算 38,447千円】

地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援する拠点として「地域しごとサポートセンター」を設置

所管地域	実施団体
神戸	(特非) コミュニティ・サポートセンター神戸
阪神	(特非) コミュニティ事業支援ネット・宝塚NPOセンター共同事業体
播磨	コバコ(株)
但馬	労働者協同組合はんしんワーカーズコープ
丹波	(一社) 丹波篠山キャピタル
淡路	(株) シマトワークス



[地域しごとサポートセンター丹波の除幕式]

- <補助率> 10/10以内
 <実施事業> ア 地域課題の開拓・解決支援（起業支援、普及・実践セミナーの開催等）
 イ 地域しごとへの就労支援（相談、職業紹介等）
 ウ 拠点ネットワーク化

【実績】 (令和6年8月末時点)

年度	相談者数	起業団体数	従事者数
R5	4,198人	77団体	136人
R6	1,148人	23団体	41人

※従事者数：団体の起業者及び団体の業務に従事し、最低賃金を上回る報酬を支給された者



兵庫県